

子どもとの関わり方の一助となれる言葉を発信しています

## ～ あなたは ひとりではない ～

桜が、私たちの一年の頑張りをたたえてくれるようです。  
子育てコラムを長浜市のHPに載せていただき、今回で最終号

になりました。

子どもの育みは、家庭だけ、学校だけでなく、社会全体で取り  
組むものです。こども基本法ができ、こども大綱ができました。

“子どもの最善の利益”これが共通の目標です。

このvision (ビジョン) を達成するために、mission (ミッション) を掲げて、具体的な  
action (アクション) を passion (パッション) “情熱・熱き想い” をもって起こします。  
子どもに関わる皆様は、社会の宝である子どもへの愛しみを抱きつつ、それでも上手い  
かない毎日に、お疲れのこともあろうかと思えます。人によって得手不得手もあります。で  
も、皆様の情熱をチームで紡いでいければ、きっと子どもの未来は拓くことでしょう。チ  
ームができなくても、たった一人でもよいので、心が許せる仲間がいると子育ての困難が  
切り拓けます。

そして、子育ては一人で頑張らなくてよいそうです。私の恩師は、社会で困難な状況  
に晒されている人の人権保障の観点として、「社会的包摂 (ソーシャルインクルージョン)」  
を教えてくださいました。包摂とは安心安全の毛布で包み込むようなことです。子どもの人権  
保障を真ん中にする町づくりは、一番弱い立場の子が安心安全に暮らせる社会の実現です。  
誰一人ひとりぼっちにならない、人との「つながり」が大切です。

最後に、“志は高く、愛は深く”

人それぞれ、目指す生き方も子育て観も違います。大人は子どもにとって、お手本です。  
この激動する不安定で、不確実な社会であっても建設的で、肯定的に、困難をもしなやかに  
切り拓く大人を、身近で感じる事ができたらどれほど子は学びが大きいことでしょう。

是非、子どもの前にいるあなた様をどうか心身ともにご自愛くださいませ。

今までかけはしコラムをご愛読いただき、誠にありがとうございました。

